

## パスター大倉の牧師室から

### 生かされている者

数年前から指摘されていたのですが、私の心臓の弁にはカルシウムが付着しており、現在の医学で、そのカルシウムを取り除くことはできず、年毎に増え重なる可能性があります。そして、いよいよその付着が多くなり、弁の機能に支障が出てきますと弁を取り換える手術を受けなければならないと医師から言われています。

このことに関連して心臓科の医師の勧めにより、先日、MRIを受けたところ、本来三つあるべき心臓の弁が私の場合、生まれつき二つしかないということが分かり、このことがカルシウム付着の原因の一つだということを知りました。医師から教えていただいたこの私の心臓の弁の呼び名は Bicuspid Aortic Valve で、日本語では二尖大動脈弁ということでした。

今はほんとうに便利なもので、このような医学用語をグーグルで調べればいくらでも情報が得られますが、この多すぎる情報がくせもので振り回されないように気をつけています。その中にはこの状態にある者は激しい運動をひかえるようにというようなことも書かれており、そんなことを読みますと、死ぬかと思うほど運動をしていた若い時や、息を止めてプールに沈んでいられる時間の長さを競った幼い時の思い出が思い起こされ、苦笑いしています。まさしく「知らぬが何とか」です(笑)。

でもよくよく考えますと生まれてからこの方、本来、三つの弁が心臓への血液の流入と流出をすべきところを、私の場合、この二つの弁が三つ分のはたらきをしてくれてきたということで、このことに対して謝礼を払うということになれば、当然、通常の1.5倍のものを払わなければならないところです。ですから、よくぞここまで一日、いや一秒も怠けることなく、手ぬきせずに働き続けてきてくれたなーと、未だ見ぬ弁への(最後までお目見えすることはないかもしれませんが)感謝の思いがわいてきました。

今まで50年近く全く知らないでいた、このような事実を知るにつけ(きっとこの類の気がつかない事実は無数にあるのだと思います)、ただただ今日まで私を生かして下さった神様への感謝の思いがわいてきます。言うなれば私はこの二つの弁が正常に動いてくれている一秒一秒に対して感謝をすべきであり、そう考えるのなら、私は常に神へ感謝すべき者なのだという事に気がつかされました。

もし私が「生かされている」のなら、その「生かされている者」が当然すべきことは「生かして下さっているお方」のために何ができるかということを手探りに問うことであり、そこに人間本来の生き方があるのではないかと思うのです。さらにこれらに加えて、主イエス・キリストが十字架の上で私達のために成して下さったことを思えば、ますますこの思いが強くなってくると思うのですが、いかがでしょうか。

## お知らせ

■1月9日に天に召されましたバーズ姉の思い出を語る会を3月2日(金)、午後一時より当教会で予定しています。

■今年の新年聖会のCDが欲しい方は八尋ホールのサインアップシートにお名前をお書きください(三枚:一ドル50セント)。全ての聖会メッセージは教会のウェブサイトで聴くことができます。

■1月22日(月)-25日(木)まで北カリフォルニアで牧師 リトリートがもたれ、「チェンジ」というテーマで個人・教会・教団のチェンジについて話し合いました。また日本語部の榊原宣行先生(オレンジ郡教会)、井下泰文先生(ウエストコビナ教会)が教団正教師として承認されました。

■イースターピクニック(3月25日)に向けてゴスペルフラの練習が始まりました。練習時間は12時30分から2時で、ランチが用意されます。また、ケイキ(子供)のフラレッスンを3月4日、11日、そして18日の午後12時より12時半まで、2階のクラスルームで行います。対象年齢は5歳より14歳で、習った踊りはイースターピクニックの時にシェアします。お問い合わせはスコット恵子姉まで。

■3月11日(日)から夏時間となります。時間調節をお忘れなく。この度は忘れずと礼拝をミスします!

■今年の教会大掃除は3月24日(土)、午前8時からもたれます。主の宮を皆できれいに掃除し、受難週、イースターに備えましょう。

■3月25日(日)、午後12時半よりGolden Hill Park (5296 Golden Hill Drive, San Diego CA 92102)にてイースターピクニックを予定しております。ご家族、御友人をお誘いください。

■3月30日(金)、午後7時よりグッドフライデー礼拝をもちます。昨年のように今年もイエス様の十字架の七つの言葉を七人の人がシェアする時としく願っています。今年、日本語部に割り当てられているイエス様のお言葉はルカ23章34節、ヨハネ19章26節-27節、ヨハネ19章28節、ルカ23章46節です。シェアをなさりたい方は牧師までお知らせください。

■2018年の夏期修養会のテーマは「プライド:勝ち得て余りある生涯」、主題聖句はローマ8章37節となりました。日本から K GK(キリスト者学生会)の総主事である大嶋重徳師、また当教会の大倉信牧師が講師として立てられています。日程は7月3日(火)から6日(金)です。このためにチャーターバス乗車を希望する方は八尋ホールのサインアップシートにサインをよろしく願います。

■教会ではセキュリティーチームが日英の礼拝中に教会の内外をパトロールしています。教会のセキュリティーについてお気づきの点がありましたらお知らせください。また地域社会で起きている様々な事件を考慮し、教会では建物の出入りにセキュリティーカメラを設置しました。これらが少しでも防犯につながることを願っています。ご理解とご協力をよろしく願います。

■毎週の礼拝メッセージをポッドキャストでいつでも、どこでも礼拝メッセージを聴けるようになり、多くの方々に利用していただいています <https://www.sdjcc.net/>の日本語サイトをぜひご覧ください。